

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	29600	道路新設改良事業		予算科目	会計	款	項	目	事業種別	☒	主な事業	
							一般	8	2	3		☒	国土強靱化地域計画	
施策体系	基本施策	18	安全で快適な道路の整備		根拠法令	道路法						☐	新市建設計画	
	施策の展開	35	市道の整備		戦略事業	172 市道の新設改良						☐	定住自立圏構想	
	施策の展開				戦略事業							☒	主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 年度～ 平成 年度まで		道路の安全性や利便性を向上させ、安全なまちづくりの推進を図ってゆくため、道路の新設や拡幅等を実施する事業 ・地元からの要望や将来性、緊急性等を考慮して道路の整備計画を策定 ・整備計画に基づく①道路の新設 ②狭い道路の拡幅 ③砂利道の舗装 の実施 ・その他、道路排水の整備(側溝の設置)		道路改良、舗装新設については、住民から早期に事業着手してほしいと要望が多くあがっている。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化			
車社会の到来により、狭小な昔ながらの道路では歩行者などの安全な通行や緊急時に支障が生じる。生活の根幹となる道路の拡幅整備により都市基盤整備の推進となる。		道路改良率については、上昇しているが十分なものとはいえない。			

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円
1.道路改良工事	20,098	4件
2.道路排水工事	93,058	22件
3.道路舗装工事	5,743	2件
4.道路用地購入費	1,534	8件
5.その他	19,387	業務委託 5件 物件補償 3件
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	990	繰越金
4.その他	0	

事業費	費目内訳	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
事業費	1.道路改良工事	千円	130,930	92,566	57,938	20,098	70,000
	2.道路排水工事	千円	50,519	95,808	76,536	93,058	125,000
	3.道路舗装工事	千円	16,158	3,337	12,614	5,743	11,000
	4.道路用地購入費	千円	4,046	9,944	727	1,534	30,698
	5.その他	千円	14,234	13,551	38,781	19,387	67,342
事業費計(A)		千円	215,887	215,206	186,596	139,820	304,040
財源	1.国庫支出金	千円	10,640				
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円	57,900			990	10,400
	4.その他	千円	79,584	98,187			
	5.一般財源	千円	67,763	117,019	186,596	138,830	293,640

前年度増減理由	道路改良工事において、用地買収が困難だったため
---------	-------------------------

従事職員数	常時 6 人	最大 10 人	× 20 日	= 延べ 200 人
-------	--------	---------	--------	------------

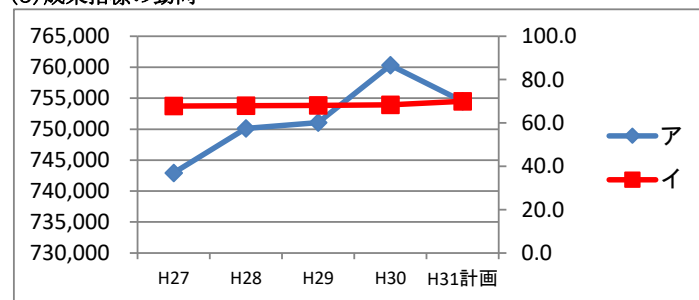
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動) 道路改良工事 L=641m 5件 道路排水工事 L=1053m 22件 道路舗装工事 L=242m 2件	ア 整備延長(単年度)	m	2,780	2,710	2,657	1,936	2,700
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 整備対象路線数	路線	34	31	28	29	24
	対象 市民 意図 道路を整備することにより、安全且つ快適に目的地への移動が可能となる。 対象 意図	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
		ア 改良済延長(全体)	m	742,942	750,127	751,064	760,325	754,500
		イ 道路改良率	%	67.8	68.0	68.1	68.4	70.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤			(11)
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標のタイプ	数値増=成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較	26年度 27年度 28年度 29年度 30年度
	【コメント】(低下の場合、その理由)	成果指標イ		数値増=成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	成果動向	27年度 28年度 29年度 30年度 31計画
	③ 今年度取組事項(31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	現状維持 ☒ 見直し ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
		平成31年度	例年とおり実施	平成31年度	例年とおり実施	